

Golden Age Project

EQ-73 PREMIER



取り扱い説明書

(株) アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

Golden Age Project / EQ-73 Premier

EQ-73 PREMIER に採用されたクラス A サーキットは、ビンテージ NEVE1073 モジュールの EQ セクションと同様ですが、ハイパスフィルターは搭載されていません。MF(中域)セクションにはインダクターを追加して選択できる周波数ポイントを増やしています。

サウンドキャラクターは、温かくパンチがあり、スイート、極めて音楽的なレスポンスを持つ古典的な NEVE のイコライジングを再現しています。

EQ-73 PREMIER は、20Hz から 24kHz までの幅広い周波数帯域を選択できるステップ式の周波数コントロールを搭載。低域と高域はシェルビング、中域はベルタイプの EQ カーブを持ち、中低域の 2 バンドは±15dB、高域バンドは±18dB のブースト/カットレンジを実現しています。また各バンドごとにバイパススイッチが装備されています。

EQ-73 PREMIER は、バランス(XLR)の入出力を備え、単体の EQ ユニットとして使用できます (電子バランス入出力)。

さらに適合するインサート端子を備える Golden Age Project 製品(PRE-73 PREMIER など)とのコンビネーションでは、付属の TRS ケーブル 1 本で本機をインサート接続可能となり、ビンテージ NEVE 同様のトランスバランス入出力の機器として利用できます。UNITE PREMIER (別売) に PRE-73 PREMIER と EQ-73 PREMIER をラックマウント(EIA 1U)する事で、NEVE1073 チャンネルストリップを高いレベルで再現することができます (詳しくは PREMIER 1073 Bundle をご覧ください)。



FEATURES

- 付属の AC24V の AC アダプターから電源を供給します。フロントパネルの POWER スイッチで本体の電源をオンにします。
- 操作モードを背面の LINE IN / INSERT スイッチで選択します。スイッチを押しこむと LINE IN モードとなり、本体背面の入出力が利用できます（電子バランス入出力）
- 付属の TRS フォンケーブルで PRE-73 PREMIER などの専用インサート端子を備える Golden Age Project 製品にインサート接続が可能です（トランスバランス入出力）。この場合は背面の LINE IN / INSERT スイッチを INSERT ポジションに設定してください。TRS 端子の TIP が入力、RING が出力です。2 つの OUT/出力端子はこの INSERT モードでも信号を出力できます。
- LF(BASS)と HF(TREBLE)バンドはシェルビングタイプの EQ カーブです。
- MF (MID) はベルタイプの EQ カーブです。
- 各 EQ バンドには IN/OUT ボタンがあります。OUT ポジションではそのバンドの EQ 効果を取り除くことができます。
- 内部にグラウンドリフトジャンパがあります。通常は OUT ポジションでご使用ください。グラウンドループが起きるような場合にはこのスイッチを IN 設定にして回避できる場合があります（※ 諸処の条件により適切なポジションが異なりますのでお試しください。）

ご注意

- -最大のブースト/カットレンジは選択された周波数によって多少異なります
- 本機を PRE-73 PREMIER などにインサートすることで多少のゲイン変化があります
- 周波数セレクトを変更する場合にステップごとにクリック音があります
- ピンテージインダクター設計の機器は磁界に敏感ですので、ハムノイズなどが乗る場合にはノイズ源から本体を話して設置してください
- 電源が入らなくなった場合には、まずヒューズをご確認ください。ファストブロータイプのヒューズが標準使用されています。

周波数ポイント

LF

- ・シエルピング
- ・ +/-15dB ブースト/カット
- ・ 20、33Hz、55Hz、100Hz、175Hz、300Hz

MF

- ・ピーキング
- ・ +/-15dB ブースト/カット
- ・ 160Hz、240Hz、350Hz、500Hz、700Hz、1kHz、1.6kHz、2.4kHz、3.2kHz、4.8kHz、7kHz、10kHz、

HF

- ・シエルピング
- ・ +/-18dB ブースト/カット
- ・ 8kHz、10kHz、12kHz、16kHz、24kHz

CIRCUIT DESCRIPTION

EQ-73 PREMIER のメイン信号パスは 2 つのゲインステージで各ステージは最小のアクティブエレメントで構成されています。これはクラシック NEVE のデザインに忠実です。最初のゲインステージは LF と HF を、2 つめのゲインステージは MF バンドで使用されます。

MF バンドは 2 つのインダクタを使用するクラシックな LF スタイルの EQ 回路であり、最初のインダクタは異なるミッド周波数 (350Hz~10kHz) 適切な Q (EQ カーブ) を実現し、2 つめのインダクタは 160Hz と 240Hz の低い周波数で使用されます。

EQ-73 PREMIER は単体ではローレベルのアンバランス接続で使用できるよう電子バランスの入出力となっていますが、付属するインサートケーブルで PRE-73 PREMIER などのインサート端子を装備する GAP 製機器に接続する事で、システム全体が +4dBu のトランスフォーマー・バランスの入出力で利用できるようになります。

USING EQ-73 Premier

- 付属の AC24V の AC アダプターから電源を供給します。フロントパネルの POWER スイッチで本体の電源をオンにします。
- 操作モードを背面の LINE IN / INSERT スイッチで選択します。スイッチを押しこむと LINE IN モードとなり、本体背面の入出力が利用できます（電子バランス入出力）
- 付属の TRS フォンケーブルで PRE-73 PREMIER などの専用インサート端子を備える Golden Age Project 製品にインサート接続が可能です（トランスバランス入出力）。この場合は背面の LINE IN / INSERT スイッチを INSERT ポジションに設定してください。TRS 端子の TIP が入力、RING が出力です。2 つの OUT/出力端子はこの INSERT モードでも信号を出力できます。
- LF(BASS)と HF(TREBLE)バンドはシェルビングタイプの EQ カーブです。
- MF (MID) はベルタイプの EQ カーブです。
- 各 EQ バンドには IN/OUT ボタンがあります。OUT ポジションではそのバンドの EQ 効果を取り除くことができます。
- 内部にグラウンドリフトジャンパがあります。通常は OUT ポジションでご使用ください。グラウンドループが起きるような場合にはこのスイッチを IN 設定にして回避できる場合があります（※ 諸処の条件により適切なポジションが異なりますのでお試しいただいた上で決定してください。）

ご注意

- -最大のブースト/カットレンジは選択された周波数によって多少異なります
 - 本機を PRE-73 PREMIER などにインサートすることで多少のゲイン変化があります
- 周波数セレクトを変更する場合にステップごとにクリック音があります
- ピンテージインダクター設計の機器は磁界に敏感ですので、ハムノイズなどが乗る場合にはノイズ源から本体を話して設置してください
- 電源が入らなくなった場合には、まずヒューズをご確認ください。ファストブロータイプのヒューズが標準使用されています。

Create Music
-Be Happy!